



製品概要

主なメリット

- ディスクから失われたデータの高速リカバリを数分で実行でき、ダウンタイムを最小限に抑え、長時間処理が必要なテープからのデータ復旧が不要になります。
- ソース・ボリュームのサイズに関わらず、PiTスナップショットを数秒で作成することで、バックアップごとにすべてのソース・データを物理的に移動したり、コピーする必要がなくなります。
- ソース・ボリュームに加えられた変更のみを記録することにより、頻繁なPiTスナップショットの効果的な保存を可能にします。
- IT担当者によるオンサイトの手動バックアップとデータ復旧に対する負荷を削減します。
- Microsoft VSSプロバイダのサポートにより、複数のベンダーから提供される保護ソリューションとの調整が容易になり、「クリーン」なボリューム・スナップショットを作成することができます。
- PiTバックアップ作成のため、MegaRAID Storage Manager® (MSM) に内蔵された便利なインターフェース。

LSI™ MegaRAID®リカバリ・ソフトウェア

データ保護機能を強化するLSI MegaRAIDリカバリ・ソフトウェアは、ユーザがソース・ボリュームのデータへの変更をキャプチャできるスナップショットの機能を提供し、不慮あるいは悪質なデータの削除、またはウィルス感染が発生した場合、「ビューからの復元」または「ロールバック」のいずれかを実行することにより、過去に作成したポイント・イン・タイム (PiT) への復元を可能にします。オフサイトまたは保存目的のデータの物理コピー作成には、従来の夜間バックアップが引き続き望まれる中で、MegaRAIDリカバリは増大するより頻繁なバックアップとリカバリ時間削減の必要性に対応します。従来のバックアップ方法をMegaRAIDリカバリで補助することで、IT部門は事業継続、データ保護および復元能力のレベルを大きく広げることができます。

数分でビューから復元、またはロールバック

テープからデータを復元するという長時間(多くの場合、数時間)の処理とは対照的に、PiTからのデータ復元にかかる時間は非常に短く、通常は数分で完了します。ファイル、レコード、またはファイル・システムを回復する必要がある場合、以前のPiTにおけるデータの「インスタント・ビュー」を作成するために、どのPiTをもマウントすることができ、選択したデータを素早く復元できます。

- ビューからの復元: ユーザが手軽にスナップショットのビューをMSMにマウントし、損失したデータやファイル・データをドラッグ&ドロップして、ソース・データ・ボリュームへ戻すことを可能にします。
- ロールバック: ユーザがアプリケーションを再インストールすることなく、ウィルス感染または悪意のデータ破壊以前のPiTに、アプリケーションを素早く戻すことを可能にします。

データの移動は不要

MegaRAIDリカバリの主なメリットのひとつは、物理的にデータを複製することなくPiTを作成できる機能です。ソース・ボリュームのデータへの変更全てを記録する新しいボリュームを開くだけで、MegaRAIDリカバリはデータの物理的な移動やコピーを回避し、ソース・ボリュームのサイズに関わらず、PiTを数秒で作成することが可能となります。

スペース効率の良いスナップショット

MegaRAIDリカバリPiTボリューム・スナップセットは、PiTが作成された後でボリュームに加えられる変更だけを記録するため、オリジナルのボリューム・サイズのごく少量でしかありません。PiT用のディスク容量はあらかじめ割り当てられており(「スナップ・リポジトリ」として予約済み)、新しいデータがボリュームに書き込まれるたびに、PiTが少しずつ拡張されます。各ボリュームの複数PiTはオンラインで維持することができるため、頻繁なスナップショットをスペース効率の良い方法で保存することができます。

ITコストを削減し、データ保護を強化

通信およびファイル共有アプリケーションは、毎日多くの変更に遭遇します。ほとんどの中小規模ビジネス (SMB) のITリソースは限られており、データのバックアップは24時間ごとに一度しか実行できず、それも多くの場合深夜に行われます。この長いバックアップ周期は、日中に行われた重要な変更が、次にバックアップが行われる前に失われるリスクを増大させます。MegaRAIDリカバリは、数回のクリックで素早く頻繁なデータのスナップショットが可能になり、専用のITリソースへの依存を制限できます。

サポートされる RAIDコントローラ	MegaRAID SAS 9260-4i MegaRAID SAS 9260-8i MegaRAID SAS 9280-4i4e
サポートされるOS	Windows 2003 Windows 2008
物理キー発注型番	LSI00246
ポリュームごとの PIT / コントローラ	8 / 504
ロールバック	4
リード / ライト・ポリュームのサポート	4
Microsoft VSS プロバイダのサポート	4
起動ポリュームの スナップショット	4

起動ポリュームの保護

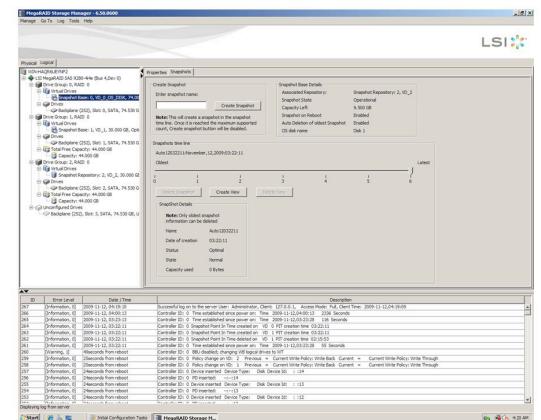
MegaRAIDリカバリは、追加の起動ポリューム保護を実装する便利な方法も提供します。サーバの起動ポリュームを別の仮想ドライブに隔離し、自動スナップショット機能を有効化することによって、OSが破損した場合でも、ユーザーは起動可能なスナップショットの利用が保証されます。なんらかの理由で起動ポリュームが破損した場合は、ユーザーは再起動を行い、WebBIOSで最新の最も状態の良いPITを選択して、起動ポリュームをロールバックできます。起動ポリュームの破損を引き起こした悪質なファイルが存在する場合、管理者はそのファイルが存在する前のPITにロールバックすることができます。MegaRAIDリカバリによる追加の起動ポリューム保護は、OSを再起動し、破損問題をデバッgingするための手軽な方法を提供します。

Microsoft Volume Shadow Copy Service (VSS) プロバイダのサポート

Volume Shadow Copy Service (VSS) は、Microsoft Windows XPおよびMicrosoft Windows Server 2003 OS用のバックアップ・インフラを提供します。VSSには、スナップショット・テクノロジーやアプリケーションに関わらず、一貫してデータをPITでコピーする、アプリケーション・プログラム・インターフェース (API) の標準セットを使用した、ネイティブなサポートが装備されています。認定Microsoft VSSプロバイダとして、オン・デマンドでPITポリューム・スナップショットを作成するためにMegaRAIDリカバリをVSSで起動することも可能です。この機能は、異なるタイプのビジネス・アプリケーション、ファイル・システム・サービス、バックアップ・アプリケーション、およびストレージ・ハードウェアと連携しながら、ポリュームのクリーンなスナップショットの作成のために、簡単で標準的な方法を提供します。

PIT作成のための便利な内蔵ユーザ・インターフェース

MegaRAIDリカバリは、MegaRAID Storage Managerを介して手軽に有効化および設定できます。「管理」ドロップダウン・メニューで「MegaRAIDリカバリ」を選択することによって、ユーザーはリカバリを有効化し、スナップショット・リポジトリを設定して、1回のクリックでスナップショットを取ることができます。各スナップショットPITは「スナップショット」画面に記録され、使用したストレージ容量と共に日付と時間が表示されます。更にMSMIは、ビューから復元する際に、スナップショット・リポジトリのビューをマウントするためにも使用されます。



製品の詳細やLSIのセールス・オフィスなどの情報については、以下のWebサイトをご覧ください：

www.lsi.jp www.lsi.jp/channel

LSIおよびLSIロゴ・デザイン、MegaRAID、MegaRAID Management Suite、およびMegaRAID Storage Managerは、LSI Corporation (以下、LSI) の商標または登録商標です。その他のブランドまたは製品名はそれぞれの企業の商標または登録商標の可能性があります。

LSIは、いつでも予告なしに本文中のいかなる製品およびサービスの内容も変更する権利を有します。LSIは、アプリケーションまたは本文書に掲載された製品やサービスの使用に関してLSIが文書で明示したものを除いて一切の責任を負わず、また、LSIの製品またはサービスの購入、リース、使用によって、LSIまたは第三者の一切の特許権、版権、商標権、その他知的財産権を譲渡するものではありません。

Copyright ©2010 by LSI Corporation. All rights reserved.

2010年4月

